

# 《平成29年度各種表彰者》

左記の法人役員及び職員の方々が表彰されました。

## ■滋賀県社会福祉協議会会長表彰

- 受賞者 山本宗五郎様 (㈱山本そば製粉社長) ボランティア  
枝 久夫様 (社会福祉法人真盛園理事)  
深尾 エミ子 (特別養護老人ホーム看護師室長兼総務部長)  
原 健 (特別養護老人ホーム課長相談員)  
高橋 清志 (小規模多機能型居宅介護事業所所長)  
伊藤 知子 (特別養護老人ホーム調理師)

## ■看護功労者知事表彰

- 受賞者 佐藤富士子 (特別養護老人ホーム主任看護師)

## ■社会福祉施設事業功労者市長表彰

- 受賞者 樋口 智子 (特別養護老人ホーム介護職)  
伊藤 敬子 (特別養護老人ホーム介護職)

## ■大津市社会福祉協議会会長表彰

- 受賞者 福永 昌善様 (社会福祉法人真盛園理事)  
高橋 睦男 (養護老人ホーム課長補佐業務員)  
佐藤佐枝子 (特別養護老人ホーム介護総課長)  
炬口 弥生 (特別養護老人ホーム介護職)

## ■滋賀県民間社会福祉事業職員共済会勤続20年表彰

- 受賞者 前阪 良憲 (社会福祉法人真盛園総合園長)  
原 健 (特別養護老人ホーム課長相談員)

## ■滋賀県老人福祉施設協議会会長表彰

- 受賞者 川口 香 (訪問看護ステーション所長)  
伊藤淳一郎 (特別養護老人ホーム副主任介護職)  
北村 真弓 (デイサービスセンター介護職)  
加藤こずえ (特別養護老人ホームケアマネージャー)



しんせい140号  
平成30年3月1日発行  
社会福祉法人 真盛園  
大津市坂本5丁目13-1  
TEL: 578-0044  
FAX: 579-3839  
HP: http://www.sinseien.jp

### 真盛園運営方針

1. 人間平等の原則の上で立つての福祉の増進
2. 宗教的雰囲気の中で心の安らぎ
3. 恵まれた自然環境の下での健康維持

## 養護老人ホーム建替への 現況報告について



常務理事兼総合園長  
前阪良憲

ここ数年懸案であった老朽化した養護老人ホームの建替え問題は、新天地で求めるか現場で建替えかと、右往左往、紆余曲折しながら、ようやく現在の敷地の中で建替えることに決定しました。

現在の施設は2棟あります。1棟の道心寮は昭和48年(1973)に競輪オートレースの収益金を頂いて建設されました。もう1棟の宝珠寮は昭和51年(1975)に日本自動車振興会に多額の助成を頂いた他、国・県・市の補助金で建設されたものです。もうすでにこの2棟は、40数年の月日が経ち老朽化した設備で、個室になっていない従来型の2人部屋にベッドを置き窮屈な生活をしてもらっています。

この度、真盛園の敷地内で建替への計画を決めました。現在、本設計と開発許可等の事務を進めています。勿論、西教寺の境内地でもありますので、景観を無視することなく細心の注意をして事業にあたっています。60名定員でありますので、約30名の利用者の皆さまには滋賀県下の養護老人ホーム等に措置替えをして頂きました。一時は仮設を建てることも考えました。予算の都合上、仮設を取りやめ、各老人ホームにご無理をお願い致しました。快くお引き受け頂きました事に感謝して、本年に於いて開発許可、建築許可等の事

## にぎり寿司



11月末には毎年恒例になっている「まぐろの解体ショー」にぎり寿司の実演を行いました。「待ってました」と言わんばかりに大勢の利用者さんが会場に集まってこれらその期待度の大きさに我々職員にも緊張感が漂います。まずは大きなまぐろを解体していき、切り身になっていく様子をじっくり見て頂きます。そしてすぐさま握っていき、新鮮なネタを使った握りたての寿司を召し上がってもらいました。それとともに鯛、サーモンえび、あなご、カンパチ、軍艦巻き等を提供しました。おかわりも多く出回り、今年も大盛況でした。



## 編集・集・後・記

老施協「2月(Vol.57)」のコラムに「特養待機者36

公益社団法人全国老人福祉施設協議会発行の広報誌「月刊

務的手続きをし、本年夏頃から解体工事、建設工事に取りかかれるよう段取りをしています。約半世紀振りの新設工事ですので利用者を初めご家族、そして社会に喜ばれる施設造りに邁進して行きたいと思えます。大津市に於いても第7期大津市高齢者福祉計画、介護保険事業計画の中で、特別養護老人ホーム代わる入居施設として養護老人ホームの建物の老朽化が進んでいることに加え、居室の個室化、バリアフリー化に向けて改築整備を行うことになっていきます。

2025年、団塊の世代が75歳を迎えます。後期高齢者が多くなる高齢化社会を見据える為にも養護老人ホーム真盛園の役割が重いものと考えております。



老朽化した宝珠寮(養護)

## 年忘れ会開催



昨年12月11日恒例の年忘れ会が開催されました。今回のコンセプトは「今年1年を笑って納めよう」です。

高校ダンスコンテストからインスパイアされたダンスに、喜劇のコントをミックスし、更に懐メロデュオ歌謡で最後を締めくくるといった近年希にみない大変凝ったものとなりました。出演の職員はご利用者様に喜んで頂こうと、ひと月前から練習に打ち込む熱の入りの練習

万人は国と自治体の失策の結果だと」記事が書かれています。東京都の施策の一端が書かれており、「2000年に介護保険制度の中で在宅事業の優先、更にはサービス付高齢者向け住宅事業を支給限度額まで垂れ流し、施設サービス以上にかかる構図を助長してきた。本来個室ユニット整備だけに固執せず、国民ニーズに沿って質の高い効率的な多床室や混合型の特養にも補助金を出して整備しておけば待機者が36万人にならなかつたはずである。自治体も生活困窮軽度者には空床のある養護老人ホームやケアハウス等に積極的に措置する柔軟さを示して欲しいものである。」(一部省略)これを読んだ私は前々からそういった意見や話しをしてきた。ある面に於いては今頃そんな事を言っている者は時代の逆行だ。何かしら安心・安全な施設でなく、介護よりプライバシーが先走った施設が造られてきた。しかし、2025年を見据えた高齢化社会は何万人という介護難民、介護職員不足が目に見えている。更には、措置時代に建設された特養、養護老人ホームの老朽化が進み、建替える時がやって来た。国も自治体もそのことは忘れていないとは思いますが、今、真盛園は養護も特養も措置時代に建設された施設でその直面にたたさされている。私の考え方がやっぱり沢山の方があると思うコラムを読ませて頂きました。短い文ではありますが適切に書かれており、厚生労働省、自治体の皆さまに読んで欲しい一節である。



前阪 良憲

プレゼントとして、フェイスタルにご利用者様おひとりおひとりのお名前を、女性職員自ら刺繍入れする気持ちのこもった物となりました。当日は食堂をお借りしてイベントスタート!!普段からはうかがい知れない職員の凝った衣装や演出に、ご利用者様から熱烈な声援も飛び出し、それに応えるように職員も熱のこもったパフォーマンスを披露されていました。落ちついた後、職員よりプレゼントをご利用者様おひとりおひとりにお渡しし、全員でおやつを食べて頂き、熱狂的な年忘れ会が幕を閉じました。

## 毎年恒例の餅つき



年の瀬も押し迫った12月27日、今年最後の行事のお餅つきが行われました。行事委員が中心となり各部署をまわって、杵と臼を使用して、杵でつける利用者さんを交えて、餅つきを行いました。周りで見つめる利用者さん「よいしょー」と掛け声を出して、大いに盛り上がりました。出来上がったお餅は、こねて、丸めて、利用者さん

にあんころ餅、きな粉餅にして昼食にふるまわれました。皆さん美味しそうに召し上がり、無事に大きな事故もなく、年の瀬の気分を満喫されていました。来る平成30年、成年も、よいお年でありますように。





10月30日には、山本そば屋による「秋まつり」が、午後からは秋祭りが行われました。秋の長雨や台風の影響で天候が心配されましたが、当日は雨の心配もなく、予定通り開催することができました。できたてアツアツのきつねそばを振る舞っていただき、皆さん「おいしい、おいしい」とおかわりをされる方もたくさんおられました。

一息ついたところで秋祭りが始まりました。利用者さんと職員からなる「真龍会」の和太鼓の演奏です。利用者さんの表情も真剣で、息のあった立ち回りにも普段の練習の成果が発揮されていました。迫力のある演奏に会場からもアンコールの声が起きます。また、炭火で焼いた焼き芋、カラフルな一口サイズの和菓子にコーヒール、緑茶も召し上がっていただき、大盛況のうちに終わることが出来ました。



◆ ◆ ◆  
◆ ◆ ◆  
◆ ◆ ◆

平成29年10月31日より1泊2日の温泉旅行に行つて参りました。参加されたみなさんは「旅のしおり」を見ながらとても楽しみにされていきました。台風の影響が心配されましたが当日は見事に晴れて気持ち良く出発です。雄琴温泉の旅館に着くとさっそく温泉に入り日頃の疲れを癒されています。そして前園長にご挨拶いただきお持ちかねの宴会です。ずらりと並んだごちそうに舌鼓をうたれ、カラオケで自慢の歌声を披露され、クライマックスは職員ふんする北島三郎の「祭り」で大盛り上がり！楽しく夜は更けてゆきました。参加されたみなさんからは「楽しかった。また行こうな。」「また元気に長生きできる。」など嬉しいお声が聞かれました。

平成29年10月31日より1泊2日の温泉旅行に行つて参りました。参加されたみなさんは「旅のしおり」を見ながらとても楽しみにされていきました。台風の影響が心配されましたが当日は見事に晴れて気持ち良く出発です。雄琴温泉の旅館に着くとさっそく温泉に入り日頃の疲れを癒されています。そして前園長にご挨拶いただきお持ちかねの宴会です。ずらりと並んだごちそうに舌鼓をうたれ、カラオケで自慢の歌声を披露され、クライマックスは職員ふんする北島三郎の「祭り」で大盛り上がり！楽しく夜は更けてゆきました。参加されたみなさんからは「楽しかった。また行こうな。」「また元気に長生きできる。」など嬉しいお声が聞かれました。



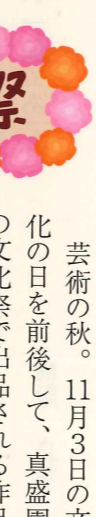
◆ ◆ ◆  
◆ ◆ ◆  
◆ ◆ ◆

水亭に行つて参りました！！  
26日は食事会のみで、利用者8名と職員4名。旅館ならではの雰囲気と豪華な食事を堪能。時が経つのも忘れてしまうほどで、ちょっとしたパブリングもあったり！して。皆さんそれぞれに楽しまれ、最後にお土産を買われたりしながら思い出杯に園に戻られました。  
3日は食事会プラス露天風呂入浴で、利用者9名と職員6名。こちらも季節の幸を盛り込んだ食事を皆さん楽しまれ、職員も圧倒される程の大食漢を発揮。そして二服の後、部屋に付いた露天風呂へ：快晴とはならなかったものの、開放感溢れる露天風呂を大満喫の様子でした。あまりの満腹感から眠気にかけて入浴を断念された方は、大変後悔されておられました。こちらのグループも最後に、銘々お土産を手に園に戻られました。  
最後に、ご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。



◆ ◆ ◆  
◆ ◆ ◆  
◆ ◆ ◆

芸術の秋。11月3日の文化の日を前後して、真盛園の文化祭で出品される作品が、本館1階エレベーター前廊下で展示されました。絵画、大人の塗り絵、書道、俳句など、日常の教室やレクリエーション・アクティビティーで制作された作品が揃いました。また、坂本・日吉台で開催された文化祭に出展させていただきました。利用者のみなさんは毎年のこの時期に向けて作品作りに取り組みます。編み物や刺し子、裁縫をされる方、書道や絵を描かれる方、それぞれ得意分野で力を発揮されます！  
いよいよ文化祭が始まりますと利用者の方々と見学に行きます。ご自分の作品を照れくさそうに見られたり、他の作品を熱心に見られていました。「こんな出来たらええなあ。」「来年も頑張ろう。」「目の保養になるわ。」などのお声が聞かれました。



## 老い若か「子ども食堂」

平成29年4月より社会福祉法が改正され、「経営組織のガバナンスの強化」、「事業運営の透明性の向上」、「財務規律の強化」、「地域における公益的な取組を実施する責務」など様々な改正が行われました。

その中で「地域における公益的な取組を実施する責務」については、当園ではあったかほ一む事業『地域交流セン

ター「老いも若きも』を通して、平成17年より社会・地域の抱える問題（核家族化、ひとり暮らしの高齢者・隣人関係の希薄、子どもや高齢者の虐待・不登校・ひきこもり等）制度の中には見えてこない問題に取り組んできました。

平成26年からは、『滋賀の縁創造実践センター』より委託を受け、「子ども食堂」を始めています。

### 子ども食堂とは？

滋賀の縁創造実践センター 2014年9月設立

1. 地域に縁・共生の場をつくる⇒300か所目標

①遊べる・学べる淡海子ども食堂⇒小学校区に最低1つが目標  
「ごはん」を通じて地域ぐるみで子どもを見守り育てていく、垣根のない居場所。食堂をきっかけにさまざまな世代がつながり困っている人を放っておかない地域づくりを！！

↓  
H29年10月 現在 滋賀県に74か所

②「滋賀の縁」認証事業⇒縁認証9か所、縁奨励2か所

2. 課題解決のためのネットワークを作る⇒15か所

3. 制度の対象とならず、支援が届かない課題の解決に取り組む ⇒15のモデル事業

4. 国や県、市町への施策提案に取り組む⇒20の提案

5. 縁・支え合いを県民運動にしていこう ⇒新たに福祉のボランティア体験をする1万人つくる

### おいわか子ども食堂「おいで屋」

子ども食堂だけど、大人も高齢者も！  
食を通して安心できる居場所を！  
子ども達に生活力を！

実施日…学校の長期休み中 ※(特にしんどさを抱える子どもは随時)

時間…10時から15時半まで (15時半～17時)

対象…主に地域の子どもや老いも若きもの利用者

参加費…子ども 無料 (お手伝いをする)

大人・高齢者 250円

定員…50名ほど (長期休み)

内容…遊び・食事・学習・お楽しみ会など

ボランティア…地域の方や老い若の利用者さん

高校生や大学生ボランティアさん

ひきこもり等で社会に出にくい方

障がい者の方など

資金…「縁」より補助金 (1年目20万・2年、3年目10万円)

食材や日用品…頂き物・寄付金

